



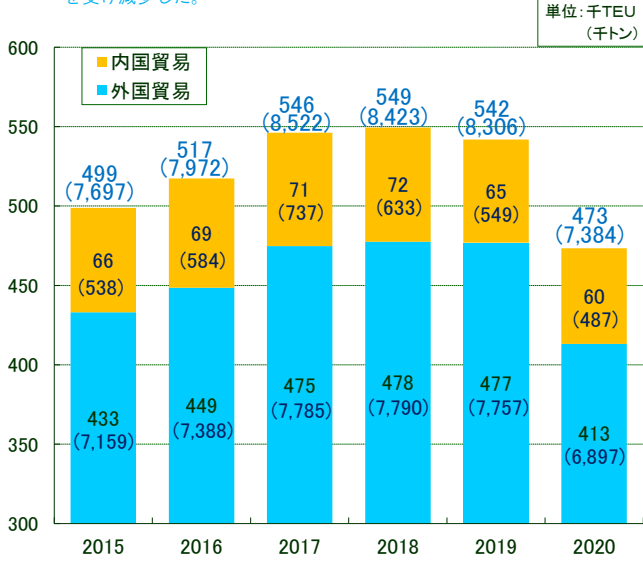
PORT OF KITAKYUSHU 令和2年 北九州港の港湾統計



コンテナ貨物

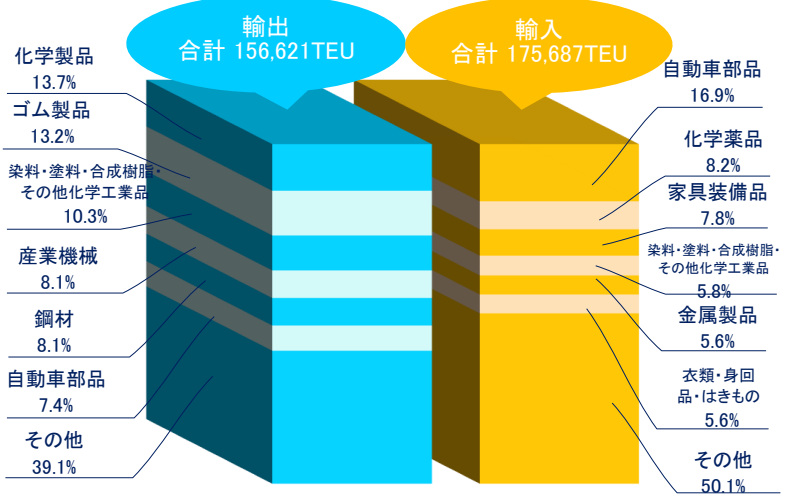
コンテナ貨物取扱量

2010年以降、コンテナ貨物取扱量は約50万TEU前後で推移していたが、2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け減少した。



品種別国際コンテナ貨物 (実入りのみ)

輸出入のバランス (輸出47.1%、輸入52.9%) が良い。



主な貿易相手 (国際コンテナ貨物)

国・地域名	TEU	国・地域名	トン	相手港名	TEU	相手港名	トン
1位 中国(香港を除く)	168,837	1位 中国(香港を除く)	2,474,591	1位 釜山	131,584	1位 釜山	2,516,541
2位 韓国	143,020	2位 韓国	2,317,724	2位 上海	70,546	2位 上海	1,078,115
3位 台湾	60,218	3位 台湾	1,260,833	3位 高雄	30,923	3位 高雄	914,881
4位 香港	22,886	4位 香港	482,300	4位 香港	22,886	4位 香港	543,943
5位 ベトナム	9,356	5位 タイ	184,485	5位 青島	20,183	5位 台北	456,780

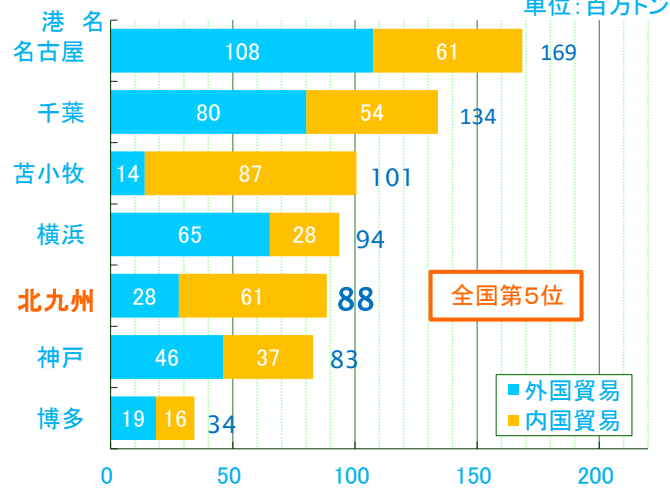
※フィーダー貨物は除く

海上出入貨物

日本の主要7港の取扱貨物量 (速報値)

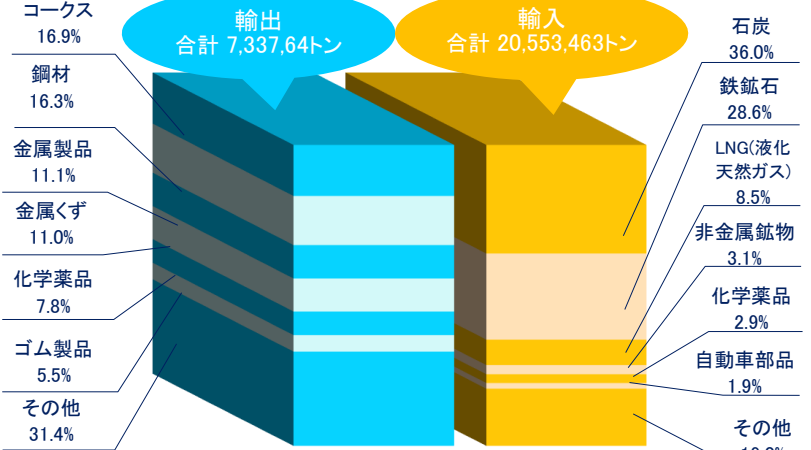
令和3年4月時点

国内フェリー・RORO航路の一大拠点であることから、内国貿易の割合が他港に比べ大きくなっている。

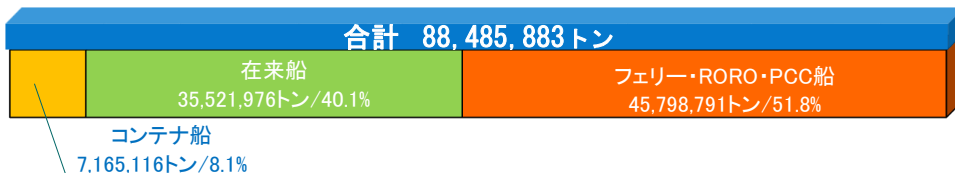


品種別海上出入貨物 (外国貿易)

モノづくりのまち・北九州市の特徴を反映して原材料の輸入が多い。



輸送手段別取扱貨物量の割合



北九州市港湾空港局
<http://www.kitaqport.or.jp>



※数字の単位未満は四捨五入で処理しているため、合計の数値とその内訳の計が一致しない場合がある。